

近代山梨を築いた人々

山梨近代人物館第三回展示



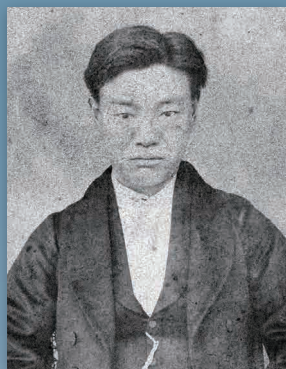
内藤満寿
【個人蔵】



功刀亀内
【山梨県立博物館蔵】



ポール・ラッシュ
【©(公財)キープ協会/ポール・ラッシュ記念館】



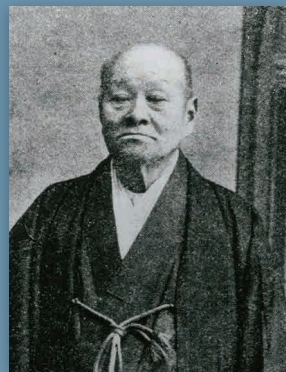
内藤伝右衛門
【山梨県立博物館蔵】



藤村紫朗
【山梨中銀金融資料館蔵】



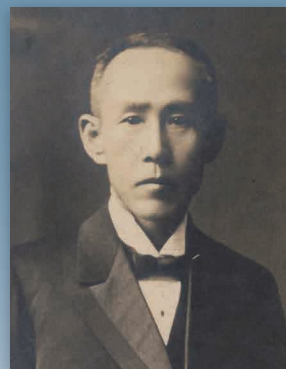
土屋龍憲
【甲州市提供】



富岡敬明
【北杜市教育委員会提供】



杉浦健造
【昭和町風土伝承館・杉浦醫院蔵】



塚本定右衛門
【株式会社ツカモトコーポレーション資料館「聚心庵」提供】

山梨県庁舎別館
（山梨県指定文化財）

■ 展示期間 / 平成28年4月1日(金)～9月末日まで

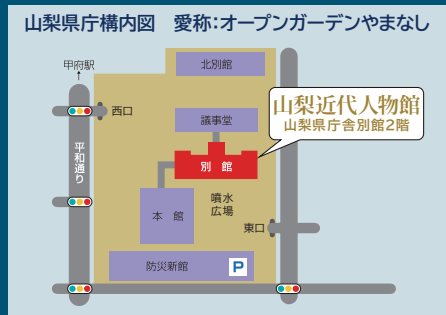
- 開館時間 / 午前9時から午後5時（入館は4時30分まで）
- 休館日 / 毎月第2・第4火曜日 その他展示替え等により臨時に休館する場合があります
- 入館料 / 無料
- 住所 / 甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階
- お問い合わせ / TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>



若尾逸平

山梨近代人物館

The Museum of
MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES



近代山梨を築いた人々

「近代化」の先駆者たち

江戸から明治にかけて、日本の社会は大きく変化を遂げようとしていました。激動の時代のなかで、山梨に新しい技術や産業を取り入れていこうとした、「近代化」の先駆者たちをご紹介します。



藤村紫朗県令らによって1876(明治9)年に旧甲府城内へ建設された県勸業試験場



藤村紫朗

富岡敬明

土屋龍憲

山梨の風土や地域社会を守る・興す

「近代」と呼ばれる時代は、地域にさまざまな矛盾や課題をもたらしました。地域が抱えた課題に取り組み、現在の豊かな郷土を形作る礎となった人々をご紹介します。



明治40年の大水害によって荒廃した山梨県の山林のため、植林費用を寄贈した塚本定右衛門を称える「塚本山碑」



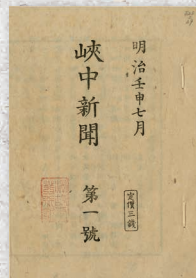
杉浦健造

ポール・ラッシュ

塚本定右衛門

郷土の文化の発展に寄与した人々

「近代」とともに訪れた「情報革命」は、新聞・出版業を通じて山梨の人々に、新しい思想や様々な知識も伝えていきましたが、歴史資料などの文化的遺産の散逸も進んでいきました。「近代」という潮流のなか、山梨の文化の振興や保護に尽力した人々をご紹介します。



山梨県最初の新聞「峡中新聞」第1号
1872(明治5)年 山梨県立博物館蔵



功刀亀内

内藤伝右衛門

内藤満寿

■山梨近代人物館の概要

山梨近代人物館は、50人の山梨ゆかりの人物を紹介しています。テーマに沿って9人の人物を詳しく紹介する人物紹介室のほか、導入展示室・子ども向け展示・情報展示室・旧知事室・県政歴史展示室(旧知事応接室)などからなっています。



■教育普及事業

山梨近代人物館では、ほぼ毎月、教育普及事業として、講座などのイベントを開催しております。Facebookやホームページなどに随時情報を掲載していますので、荘厳な正庁で催されるイベントに、ぜひご参加ください。



山梨近代人物館

The Museum of

MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階
TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>

JR中央線・身延線甲府駅南口徒歩5分
乗用車の場合は、防災新館地下駐車場をご利用ください(駐車無料)

